



青年部とは  
幅広い年齢の友達ができる遊び場



【会社・仕事への思い】

大学卒業後は、トヨタのディーラーに勤務しました。ですが、その会社にあわずバブルもはじけ車は売れない時期でした。このまま続けるか悩んでいた時に、祖父が立ち上げ、父が二代目である岡崎衛生社の跡継ぎの話がありました。兄が継がないということで、決心をして入社し、現在に至ります。

今は、環境の改善と公衆衛生の向上のために、当時の浄化槽管理、し尿収集業務に加え、一般廃棄物や事業・店舗ごみ回収業務を行っています。

【青年部に入会されたきっかけ】

JC卒業後、飯田看板店の飯田朗先輩から、YEGは若い委員長が多いので支えてほしいとの話があり、2010年に入会しました。

【思い出に残る青年部活動】

入会されたきっかけでもあるように、若い委員長が頑張っていて活動し、自分を頼りにしてくれると力になってあげたいと気持ちになります。その中では金井委員長(当時)はことあるごとに連絡をくれたので、思い出に残る一年になりました。彼は人たらしだね…笑。

【趣味など】

20代の頃は、平日はバスケットをやりながら週末には夏はカヌー、冬はスキーと超アクティブ派！特に、スキーは毎週末白馬へ通い詰めるほどのめり込み、多くの仲間ができました。

30代になり、時は長野五輪でモーグルブーム！華麗にコブを攻略していたところヒザに大きなケガを負い、激しい運動はやむなく休止に…。

現在はバイクで様々な街へ行ってご当地グルメを堪能するのが趣味です。

【青年部とは…】

青年部とは「遊び場」。

40歳を超えて思うのは、年々友達と疎遠になり減ってくること。その中で、参加しているだけで、幅広い年齢層の友達が増えるのは YEG ならではの最大の魅力だと思います

メンバーには、意味が分からなくても、仕事が忙しくても、ちょっと時間を作って参加してみるべきだと伝えたいです。参加すればただだけ得るものがあります。



取材担当/  
地域振興委員会  
菊池光太郎、深澤創一  
金井淳一郎、加藤静真